PART2 「せ」の識別

「せ」の識別

【識別対象】

1 使役・尊敬の助動詞「す」の「　　形」か「　　形」

2 「　　」の助動詞「き」の「　　形」

3 サ変動詞「す」の「　　形」

接続	基本形	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用の型
形	す	**せ**	**せ**	す	する	すれ	せよ	下二型
形	き							特殊型
	動詞「す」							

〈見分け方〉

1 上が「　　形」（「　　」段）＝助動詞「す」

（例）この大臣の作ら**せ**給ひける詩を、…

2 「(「　形」＋)**せ**　〜　」の「**せ**」＝助動詞「き」

（例）世の中にたえて桜のなかり**せ**ば春の心はのどけからまし

3 「　」と訳せる「せ」＝サ変

（例）音**せ**ぬ暁に…

問七　傍線部の文法的説明として、最も適当なものを次の選択肢の中からそれぞれ選べ（重複使用可）。

①　いかさまにせむと沈み臥したまへるに…

②　とらへてよませける。

③　夢と知りせば覚めざらましを

④　源氏の物語、人に読ませ給ひつつ…

ア　使役の助動詞「す」
イ　尊敬の助動詞「す」
ウ　過去の助動詞「き」
エ　サ行変格活用動詞「す」

①＝　②＝　③＝　④＝

問八　「思ふこと心にかなふ身なりせば秋の別れを深く知らまし」の傍線部の終止形を答えよ。

問九　傍線部の文法的説明として、最も適切なものを次の中から選べ。

清水寺の法師に養はせけり。

ア　動詞
イ　使役の助動詞
ウ　尊敬の助動詞
エ　過去の助動詞
オ　動詞の活用語尾

〈Memo〉

第12講　PART2　確認問題

① 傍線部のうち、使役の助動詞「す」の未然形であるものを次の中から選べ。

ア　声高にものもいはせず。
イ　「いかがはせん。」とて、…
ウ　「かくなむ」とおほせらるれば、…
エ　いとほしがらせ給ふもをかし。

② 「夜うちふくるほどに、題出(いだ)して、女房にも歌よませたまふ。」の傍線部の文法的説明として最も適切なものを、次の中から選べ。

ア　尊敬の助動詞「す」の連用形
イ　使役の助動詞「す」の未然形
ウ　使役の助動詞「す」の連用形
エ　動詞の活用語尾

③ 「朝餉（あさがれひ）の御前に、上おはしますに、御覧じていみじう驚かせたまふ。」の傍線部の文法上の意味として最も適切なものを、次の中から選べ。

ア 過去　イ 尊敬　ウ 使役　エ 受身

④ 「わづかに二つの矢、師の前にて一つをおろかにせんと思はんや。」の傍線部の文法的説明として最も適切なものを、次の中から選べ。

ア 使役の助動詞「す」
イ 尊敬の助動詞「す」
ウ 過去の助動詞「き」
エ サ行変格活用動詞「す」

⑤ 「思ふこと心にかなふ身なりせば秋の別れを深く知らまし」の傍線部の文法的説明として最も適切なものを、次の中から選べ。

ア 使役の助動詞「す」
イ 尊敬の助動詞「す」
ウ 過去の助動詞「き」
エ サ行変格活用動詞「す」

第12講　PART2　解答

問七　①エ　②ア　③ウ　④ア
問八　き
問九　イ

第12講　PART2　確認問題　解答

〔解説〕

① 使役の助動詞「す」は未然形接続なので、アかエ。エは下に尊敬の補助動詞「給ふ」があり、「人に」を補うことができないので、ここでは尊敬の意味。よって、アが正解。

② 四段動詞「よむ」の未然形に「せ」が接続した形。「女房」に「よませたまふ」という文脈なので、使役の意味。また「たまふ」に連なるので連用形である。よって、ウが正解。

③ 下に尊敬の補助動詞「たまふ」があり、「人に」を補うことができないので、ここでは尊敬の意味。主語は「上」（＝天皇）である。よって、イが正解。

④ 「おろかにする」のように「する」と訳せるので、サ行変格活用動詞「す」の未然形。よって、エが正解。

⑤ 「連用形＋せば〜まし」の「せ」は、過去の助動詞「き」の未然形。よって、ウが正解。

〔解答〕

① ア　② ウ　③ イ　④ エ　⑤ ウ